

健康なまちづくり条例 施行記念シンポジウム



習志野市

第1部 基調講演



「これからの健康づくり (ヘルスプロモーション)」

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授
島内 憲夫氏



第2部 パネルディスカッション

「健康なまちづくりに向けた取り組み」

パネリスト

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授
習志野市健康なまちづくり審議会会長
オービックシーガルズ運営事務局
習志野市長

島内 憲夫氏
堀部 和夫氏
渡部 滋之氏
宮本 泰介

コーディネーター

習志野市保健福祉部長

真殿 弘一

※基調講演・パネルディスカッション終了後、
会場との質疑応答を予定



日時

平成25年**11月23日**(土・祝)

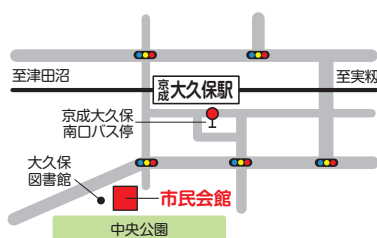
午後3時30分～午後5時45分(午後3時開場)

会場

習志野市民会館

習志野市本大久保3-8-20

※お車でのご来場はご遠慮ください



入場無料

定員350名

先着順

健康なまちづくり条例 施行記念シンポジウム



開催経緯と目的

本市では、ヘルスプロモーションの考え方に基づき、個人の健康づくりに加え、地域社会全体で個人の健康を支え守るための社会環境の整備に取り組むことで、全ての市民の皆さんが生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちの実現を目指して、(通称)健康なまちづくり条例を平成25年4月1日に施行しました。

そして、条例の施行は、本市が目指す健康なまちの実現に向けた新たなスタートであると位置付けるとともに、全市をあげて健康なまちづくりを進めていくためには、市民の皆さんに条例を広く知っていただくことが重要であるとの認識のもと、広報習志野やホームページへの掲載、テレビ広報「なるほど習志野」での放映、JR津田沼駅南口ペDESTリアンデッキへの横断幕の掲示、公共施設やハッピーバス車内へのパンフレットの配置とポスターの掲示、まちづくり会議での説明等により、様々な周知を行ってきました。

また、職員自身が率先して自らの健康づくりに取り組むため、保健会館や市役所仮庁舎の階段の段差に、健康にまつわるメッセージの掲示、条例をモチーフとしたポロシャツの製作、ホームページを活用した健康づくりの実践に関する情報発信等により、職員の健康意識の醸成を図っています。

全市をあげて健康なまちづくりを進めていくためには、条例を周知するための取り組みと併せて、市民の皆さんに条例の趣旨を理解していただき、個人の健康づくりと個人の健康をみんなで支える健康づくりの実践へとつなげていくことが重要です。

そこで、市民の皆さんの健康づくりの気運を高め、健康づくりの実践へとつなげ、健康なまちの実現を目指すことを目的として、ヘルスプロモーションの考え方に基づくこれからの健康づくりと、多様な主体による健康なまちづくりに向けた取り組みについて広く情報を発信し、市民の皆さんとともに考える機会とするためにシンポジウムを開催するものです。

次第

1. 開会 午後3時30分
2. 主催者挨拶
3. 基調講演 午後3時40分～4時25分
「これからの健康づくり(ヘルスプロモーション)」
順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授 島内 憲夫氏
～ 10分間休憩 ～
4. パネルディスカッション … 午後4時35分～5時35分
「健康なまちづくりに向けた取り組み」
5. 会場との質疑応答 午後5時35分～5時45分
6. 主催者挨拶
7. 閉会



島内 憲夫氏
経歴紹介

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授
日本ヘルスプロモーション学会会長

1949年 高知県生まれ

1972年 順天堂大学体育科学部卒業

1974年 順天堂大学大学院体育学研究科卒業

順天堂大学体育学部助教授、スポーツ科学部助教授、スポーツ健康科学部健康学科教授を経て

2011年 順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授に就任

専門は健康科学、健康社会学、ヘルスプロモーション。ヘルスプロモーションの総合的研究に関する著書、論文多数。